

注3

大学番号：国037

[平成23年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

事前伺い

富山大学大学院人間発達科学研究科（修士課程）

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 富山大学
平成24年5月1日現在

作成担当者

総務部企画評価グループ

グループ長 ヒラ イシ ユキヨシ
平 石 憲 良

電話番号 076-445-6241

(夜間) 076-445-6241

F A X 076-445-6244

e-mail sokikaku@adm.u-toyama.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成24年3月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	6
3	施設・設備の整備状況、経費	15
4	既設大学等の状況	16
5	教員組織の状況	18
6	留意事項に対する履行状況等	22
7	その他全般的事項	23

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

(2) 大学名

富山大学

(3) 大学の位置

〒930-8555

富山県富山市五福3190番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長			
学長			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)

平成24年度に報告する内容 → (24)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の博士後期課程の場合(平成24年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
人間発達科学研究科 発達教育専攻(修士課程) 修士(教育学)	2年	13人	26人	基礎となる学部等
発達環境専攻(修士課程) 修士(教育学)	2	13	26	人間発達科学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

人間発達科学研究科 発達教育専攻(修士課程)

区分	報告年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	13人	-人	13人	-人					0.84倍	
	(6)	(-)	(7)	(-)	()	()				
	[1]	[-]	[0]	[-]	[]	[]				
志願者数	13	-	13	-						
	(6)	(-)	(7)	(-)	()	()				
	[1]	[-]	[0]	[-]	[]	[]				
受験者数	13	-	13	-						
	(6)	(-)	(7)	(-)	()	()				
	[1]	[-]	[0]	[-]	[]	[]				
合格者数	10	-	13	-						
	(6)	(-)	(7)	(-)	()	()				
	[1]	[-]	[0]	[-]	[]	[]				
B 入学者数	10	-	12	-						
	(6)	(-)	(6)	(-)	()	()				
	[1]	[-]	[0]	[-]	[]	[]				
入学定員超過率 B/A	0.76		0.92							

人間発達科学研究科 発達環境専攻（修士課程）

区分	報告年度		平成23年度		平成24年度		平成 年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	13人 13 (-) [-]	-人 - (-) [-]	13人 13 (-) [-]	-人 - (-) [-]	人 () () []	人 () () []			0.99倍	
志願者数	21 (6) [0]	- (-) [-]	14 (3) [1]	- (-) [-]	() () []	() () []				
受験者数	21 (6) [0]	- (-) [-]	14 (3) [1]	- (-) [-]	() () []	() () []				
合格者数	15 (3) [0]	- (-) [-]	13 (3) [1]	- (-) [-]	() () []	() () []				
B 入学者数	14 (3) [0]	- (-) [-]	12 (3) [1]	- (-) [-]	() () []	() () []				
入学定員超過率 B/A	1.07		0.92							

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 「社会人」については、届出書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで**記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

人間発達科学研究科 発達教育専攻（修士課程）

学 年	報告年度 平成23年度		平成24年度		平成 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[1] 10	[-] -	[0] 12	[-] -	[]	[]	
2年次	/		[1] 10	[-] -	[]	[]	
3年次			/		[]	[]	
計	[1] 10	[1] 22			[]	[]	

人間発達科学研究科 発達環境専攻（修士課程）

学 年	報告年度 平成23年度		平成24年度		平成 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[0] 14	[-] -	[1] 12	[-] -	[]	[]	
2年次	/		[0] 14	[-] -	[]	[]	
3年次			/		[]	[]	
計	[0] 14	[1] 26			[]	[]	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

人間発達科学研究科 発達教育専攻（修士課程）

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	10 人	0 人	平成23年度	人	人		0.0 %
			平成24年度	人	人		
平成24年度 入学者	12 人	0 人	平成24年度	人	人		0.0 %
合 計	22 人	0 人					0.0 %

人間発達科学研究科 発達環境専攻（修士課程）

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	14 人	0 人	平成23年度	人	人		0.0 %
			平成24年度	人	人		
平成24年度 入学者	12 人	0 人	平成24年度	人	人		0.0 %
合 計	26 人	0 人					0.0 %

(注)・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<人間発達科学研究科 発達教育専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目	≪教育心理領域≫											
	教育心理学特論	未開講 1前		2		1						履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
	教育心理学特論演習	未開講 1後		2		1						履修希望者がいなかったため (23)
	社会認知神経科学特論	1前		2		1	1					昇任による変更 (23)
	実験社会心理学特論演習	未開講 1後		2		1	1					履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)
	教育データ解析法	1後		2		1						
	発達心理学特論演習	1後		2			1					
	発達臨床心理学特論	1前		2			1	1				昇任による変更 (23)
	発達臨床心理学特論演習	1後		2			1	1				昇任による変更 (23)
	カウンセリング特論演習	1後		2			1	1				昇任による変更 (23)
	学習心理学特論	1前		2		1						
	≪学校教育領域≫											
	【教育学】											
	教育哲学特論	1前		2		1						
	教育哲学特論演習	1後		2		1						
	教育史特論	未開講 1後		2		1						履修希望者がいなかったため (23)
	教育史特論演習	未開講 1前		2		1						履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
	教育行政学特論	1前		2			1					
	教育行政学特論演習	未開講 1後		2			1					履修希望者がいなかったため (23)
	教育社会学特論	1前		2			1					
	教育社会学特論演習	未開講 1後		2			1					履修希望者がいなかったため (23)
	教育方法学特論Ⅰ	1前		2			1					
	教育方法学特論演習Ⅰ	1後		2			1					
教育方法学特論Ⅱ	1前 未開講 1後		2				1				後任補充による教員配置 (24) 開講学期の変更 (24) 後任の就任遅延により未開講 (23) 退職による変更、後任公募中 (23) 開講学期の変更 (23)	
教育方法学特論演習Ⅱ	1前 未開講 1後		2				1				後任補充による教員配置 (24) 後任の就任遅延により未開講 (23) 退職による変更、後任公募中 (23)	
教育工学特論	1前 未開講 1前		2							兼1	通常開講 (24) 履修希望者がいなかったため (23)	
創造性開発特論	未開講 1前		2							兼1	履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)	
教育の情報化特論	1前		2							兼1		
メディア教育特論	1後 1前		2							兼1	開講学期の変更 (23)	

【教科教育学】									
国語科教育研究	1前	2	1						
国語科教育特論	未開講 1前	2	1						履修希望者がいなかったため (24)
国語科教育特論演習	1後	2	1						
社会科教育研究	1前	2		1					
社会科教育特論	1前	2	1						
社会科教育特論演習	未開講 1後	2	1						履修希望者がいなかったため (24)
算数科教育研究	未開講 1前	2	1	1					履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)
算数科教育特論	未開講 1前	2	1	1					履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)
算数科教育特論演習	未開講 1後	2	1	1					履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)
理科教育研究	1前	2	1						
理科教育特論	1後	2	1						
理科教育特論演習	1後	2	1						
生活科教育研究	1前	2	1						
生活科教育特論	1後	2	1						
生活科教育特論演習	1前	2	1						
音楽科教育研究	未開講 1前	2	1						履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
音楽科教育特論	未開講 1前	2	1						履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
音楽科教育特論演習	未開講 1後	2	1						履修希望者がいなかったため (23)
図画工作科教育研究	1前 未開講 1前	2		1					通常開講 (24) 履修希望者がいなかったため (23)
図画工作科教育特論	1前 未開講 1前	2		1					通常開講 (24) 履修希望者がいなかったため (23)
図画工作科教育特論演習	未開講 1後	2		1					履修希望者がいなかったため (23)
家庭科教育研究	未開講 1前	2		1	1				昇任による変更 (23) 履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
家庭科教育特論	未開講 1前	2		1	1				昇任による変更 (23) 履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
家庭科教育特論演習	未開講 1後	2		1	1				履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)
体育科教育研究	1前	2	1						
体育科教育特論	1前	2	1						
体育科教育特論演習	1後	2	1						

《発達福祉領域》										
発達支援研究法特論	1前	2	2	5 4	1 2				昇任による変更 (23)	
特別支援研究法演習	1前 1後 1前	2	1	2					開講学期の変更 (24) 開講学期の変更 (23)	
発達障害療育支援論	1後	2	1							
障害児認知神経心理学特論	1前	2	1							
障害児病理学特論	1後	2	1							
特別支援教育論演習	1後	2		1						
アクセシビリティ論	1後	2		1						
障害児感覚運動 (ムブメント) 指導法特論	1前	2		1						
障害児指導法特論演習	1前	2		1						
重度重複障害学特論	1後	2						兼1		
障害児心理研究法特論	1前	2						兼1		
発達障害支援学特論	1後	2						兼1		
障害児医療学特論	1前	2						兼1		
ソーシャルワーク特論	未開講 1後	2		3 2	1				履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)	
生活福祉特論	未開講 1前	2		3 2	1				履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)	
医療福祉特論	未開講 2前 2後	2		1					履修希望者がいなかったため (24) 開講学期の変更 (24)	
精神保健福祉特論	2後 2前	2		1					開講学期の変更 (24)	
幼児教育学特論	1前	2			1					
幼児教育学特論演習	1後	2			1					
臨床発達心理学特論	1前	2	1							
臨床発達心理学特論演習	1後	2	1							
幼児教育相談特論	1前	2	1							
幼児教育相談特論演習	1後	2	1							
保育内容の研究特論	1前	2			1					
保育内容の研究特論演習	1後	2			1					
専攻間連携科目	教育心理学研究法特論	1前	2	1						
	発達心理学特論	1前	2		1					
	学校教育学特論	1前	2	2						
	教育研究計画法	1前	2	1						
	カウンセリング特論	1前	2		1	1				昇任による変更 (23)
	教育実践学特論	1前	2			1				
	特別支援教育論	1前	2			1				
	障害児コミュニケーション行動支援特論	1後	2			1				
	スポーツ医学特論	1前	2						兼1	
	地球市民社会特論	未開講 1前	2						兼1	履修希望者がいなかったため (24)
	科学コミュニケーション特論	1後	2						兼1	
	健康システム特論	1前	2						兼1	
	メディアコミュニケーション特論	1後 1前	2						兼2	開講学期の変更 (23)
	異文化コミュニケーション特論	1前	2						兼1	
	生涯学習特論	1後	2						兼1	

特別研究	課題研究Ⅰ	2前	2			13 12 11	6 8	1			後任補充による教員配置(24) 昇任による変更(23) 退職及び昇任による変更、後任公募中(23)
	課題研究Ⅱ	2後	2			13 12 11	6 8	1			

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	93	0	95	2	93	0	95	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	教育方法学特論Ⅱ	2	1	専門	選択	後任者の採用が遅れたため23年度は未開講となった。24年度は後任者により通常開講し、23年度入学者については2年次において履修することとする。
2	教育方法学特論演習Ⅱ	2	1	専門	選択	後任者の採用が遅れたため23年度は未開講となった。24年度は後任者により通常開講し、23年度入学者については2年次において履修することとする。
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

23年度未開講分については24年度に開講することにより学生への影響を最小限とすることができると考える。また、学生には掲示等により周知徹底を図っている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<人間発達科学研究科 発達環境専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講 師	助 教	助 手		
基幹科目	生涯発達特論	1前		2		1						
	持続可能社会形成特論	1前		2		2						
	問題解決学特論	1前		2		1						
	教育方法と技術特論	1前		2			1					
	教育方法と技術特論演習	1後		2			1					
専門科目	《地域スポーツ領域》											
	スポーツマネジメント特論	1前		2		1						
	スポーツマネジメント特論演習	1後		2		1						
	スポーツ文化史特論	1前		2		1						
	パフォーマンスアーツ特論	1前		2		1	1					昇任による変更 (23)
	生命科学特論	1前		2			1	1				昇任による変更 (23)
	食環境特論	1前		2				1				
	スポーツ医学特論演習	1後		2		1						
	スポーツバイオメカニクス特論	1前		2		1						
	コーチ学特論	1前		2			1	1				昇任による変更 (23)
	運動指導法特論演習	1後		2		1	1	1				昇任による変更 (23)
	《環境社会デザイン領域》											
	環境法特論	1前		2			1					
	地球環境教育特論演習	1後		2		1	2	1				後任補充による教員配置 (24) 退職による変更 (23)
	モデル化とシミュレーション特論	未開講 1前		2		1						履修希望者がいなかったため (24)
	自然現象のシミュレーション特論演習	未開講 1後		2		1	1	1				履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)
	地理空間特論演習	1後		2		2						
	西欧都市環境史特論	1前		2		1						
	減災教育特論	1前		2		1						
	住環境特論	1前		2			1					
	衣環境特論	1前 未開講 1後		2		1	1					開講学期の変更 (24) 後任補充による教員配置 (23) 後任の就任遅延により未開講 (23) 退職による変更、後任公募中 (23) 開講学期の変更 (23)
	睡眠環境特論	1前		2		1						
	《人間情報コミュニケーション領域》											
	情報マネジメント特論	1前		2		1						
	情報メディア学特論	1前 未開講 1前		2		1						通常開講 (24) 履修希望者がいなかったため (23)
	視覚文化特論	1前		2		1						
	ミュージックインタープリテーション特論	未開講 1前		2		1						履修希望者がいなかったため (24)
人間情報コミュニケーション特論演習	1後		2		3	1						
コンテンツデザイン特論	1前		2			1						
ヒューマンインタフェース特論	1前		2		1							
言語習得特論	1前		2		1							
日本語表現文化特論	1前		2		1							
言語文化構造特論	1前		2		1	1					昇任による変更 (23)	
異文化コミュニケーション特論演習	1後		2			1						

専攻 間連携 科目	スポーツ医学特論	1前		2		1				履修希望者がいなかったため (24) 開講学期の変更 (23)
	地球市民社会特論	未開講 1前		2		1				
	科学コミュニケーション特論	1後		2			1			
	健康システム特論	1前		2		1				
	メディアコミュニケーション特論	1後 1前		2		1	1			
	異文化コミュニケーション特論	1前		2			1			
	生涯学習特論	1後		2		1				
	教育心理学研究法特論	1前		2					兼1	
	発達心理学特論	1前		2					兼1	
	学校教育学特論	1前		2					兼2	
	教育研究計画法	1前		2					兼1	
	カウンセリング特論	1前		2					兼1	
	教育実践学特論	1前		2					兼1	
特別支援教育論	1前		2					兼1		
障害児コミュニケーション行動支援特論	1後		2					兼1		
特別 研究	課題研究 I	2前	2			22 23 24	10 7 6	1 2 3		後任補充による変更 (24) 退職、後任補充及び昇任による変更 (23) 退職及び昇任による変更、後 任公募中 (23)
	課題研究 II	2後	2			22 23 24	10 7 6	1 2 3		後任補充による変更 (24) 退職、後任補充及び昇任による変更 (23) 退職及び昇任による変更、後 任公募中 (23)
自 由 科 目	生命科学特論演習	未開講 1後		2			1	4		履修希望者がいなかったため (23) 昇任による変更 (23)
	食環境特論演習	未開講 1後		2				1		履修希望者がいなかったため (23)
	衣環境特論演習	未開講 1後		2	4	1			兼1	後任補充による教員配置 (24) 後任の就任遅延により未開講 (23) 退職による変更、後任公募中 (23)
	環境法特論演習	1後		2			1			
	言語習得特論演習	1後		2	1					
	日本語表現文化特論演習	1後		2	1					
	言語文化構造特論演習	1後		2	1	4				昇任による変更 (23)
	スポーツ史特論演習	1後		2	1	1				
	健康運動特論演習	1後		2	2					
	生活環境デザイン特論演習	未開講 1後		2	1	1				履修希望者がいなかったため (23)
	社会環境史特論演習	未開講 1後		2	2					履修希望者がいなかったため (23)
	グローバル政治経済特論演習	1後		2	2					
	システム数理学特論演習	未開講 1後		2				1		履修希望者がいなかったため (23)
	英語コミュニケーション特論演習	1後		2		1				
	日本スポーツ史特論	未開講 1前		2		1				履修希望者がいなかったため (24)
	身体運動科学特論	1前		2	1					
	社会認識教育特論	未開講 1前		2						兼1 履修希望者がいなかったため (24)
	社会認識教育研究	1後 1前		2						兼1 開講学期の変更 (24)
	現代地域経済史特論	1前		2	1					
日本社会史特論	未開講 1前		2	1					履修希望者がいなかったため (24)	

地域地理学特論	未開講 ↓前		2	1				履修希望者がいなかったため (24)
環境地理学特論	未開講 ↓前		2	1				履修希望者がいなかったため (24)
グローバリゼーション特論	1前		2	1				
環境物理学特論	未開講 ↓前		2	↓	1			後任補充による教員配置 (24) 履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
物質化学特論	1前		2		1			
生活の中の幾何学特論	未開講 ↓前		2					兼1 履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
システム数学特論	未開講 ↓前		2			1		履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
自然現象の数学解析	未開講 ↓前		2		1	↓		履修希望者がいなかったため (24) 昇任による変更 (23) 履修希望者がいなかったため (23)
非線形問題の数理解析	未開講 ↓後		2		1	↓		昇任による変更 (23) 履修希望者がいなかったため (23)
言語環境特論	未開講 ↓前		2		1			履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
英語コミュニケーション特論	1前		2		1			
サウンドコンポーズ特論	1前		2	1				
情報コミュニケーション特論	未開講 ↓前		2		1			履修希望者がいなかったため (24) 履修希望者がいなかったため (23)
情報セキュリティ特論	未開講 ↓後 ↓前		2	1				履修希望者がいなかったため (23) 開講学期の変更 (23)

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	51	34	87	2	51	34	87	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	衣環境特論	2	1	専門	選択	後任者の採用が遅れたため23年度は未開講となった。24年度は後任者により通常開講し、23年度入学者については2年次において履修することとする。
2	衣環境特論演習	2	1	専門	選択	後任者の採用が遅れたため23年度は未開講となった。24年度は後任者により通常開講し、23年度入学者については2年次において履修することとする。
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

23年度未開講分については24年度に開講することにより学生への影響を最小限とすることができると考える。また、学生には掲示等により周知徹底を図っている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考	
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計		
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²		
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²		
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²		
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²		
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²		
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計		
		m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)		
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
		室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)	
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		
		〇〇学部 〇〇学科			室		
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()
		[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		
		m ²					
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			
		m ²					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	富山大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文学部			3年次			1.01	昭和52	富山市五福3190番地	平成18年より学生募集 停止
人文学科	4	185	7	754	学士(文学)	1.01	昭和52		
言語文化学科		-		-					
人間発達科学部						1.02	平成17	富山市五福3190番地	
発達教育学科	4	80		320	学士(教育学)	1.02	平成17		
人間環境システム学科	4	90		360	学士(教育学)	1.01	平成17		
経済学部			3年次			1.04	昭和28	富山市五福3190番地	
(昼間主コース)						1.05			
経済学科	4	135		540	学士(経済学)	1.04	昭和28		
経営学科	4	115		460	学士(経営学)	1.04	昭和49		
経営法学科	4	95		380	学士(法学)	1.03	昭和54		
(夜間主コース)						1.14			
経済学科	4	20		80	学士(経済学)	1.16	昭和28		
経営学科	4	20		80	学士(経営学)	1.17	昭和49		
経営法学科	4	20		80	学士(法学)	1.10	昭和54		
3年次編入(各学科共通)			10	20		1.30			
理学部			3年次			1.05	昭和52	富山市五福3190番地	
数学科	4	50		200	学士(理学)	1.04	昭和52		
物理学科	4	40		160	学士(理学)	1.06	昭和52		
化学科	4	35		140	学士(理学)	1.03	昭和52		
生物学科	4	35		140	学士(理学)	1.09	昭和52		
地球科学科	4	40		160	学士(理学)	1.00	昭和52		
生物圏環境科学科	4	30		120	学士(理学)	1.12	平成5		
3年次編入(各学科共通)			4	8		1.25			
医学部							昭和50	富山市杉谷2630番地	平成22年度に入学定員 を医学科100→105、看 護学科60→80に変更 医学科入学定員のう ち、5人は「緊急医師確 保対策」に基づき、平 成29年度までの措置。
医学科	6	105	2年次5	620	学士(医学)	1.00	昭和50		
看護学科	4	80	3年次10	320	学士(看護学)	0.98	平成5		

薬学部						昭和24	富山市杉谷2630番地	
薬科学科		-		-				平成18年より学生募集停止
薬学科	6	55		330	学士(薬学)	1.02	平成18	
創薬科学科	4	50		200	学士(薬科学)	1.07	平成18	
工学部			3年次			1.05	昭和24	富山市五福3190番地
電気電子システム工学科	4	88		352	学士(工学)	1.04	平成9	
知能情報工学科	4	72		288	学士(工学)	1.03	平成9	
機械知能システム工学科	4	90		360	学士(工学)	1.11	平成9	
生命工学科	4	52		208	学士(工学)	1.03	平成20	
環境応用化学科	4	52		208	学士(工学)	1.03	平成20	
材料機能工学科	4	51		204	学士(工学)	1.02	平成20	
物質生命システム工学科		-		-				平成20年より学生募集停止
3年次編入(各学科共通)			20	40		1.02		
芸術文化学部						1.06	平成17	高岡市二上町180番地
芸術文化学科	4	115		460	学士(芸術文化学)	1.06	平成17	

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校(AC対象学部等を含む)について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<人間発達科学研究科 発達教育専攻（修士課程）>

（1）担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注)・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程))の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・年齢は、「**認可時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成24年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

（2）専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
20	9	29	0	20	9	29	0	
(19)	(9)	(28)	(0)	[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<人間発達科学研究科 発達環境専攻（修士課程）>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程))の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・年齢は、「**認可時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成24年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
33	10	43	0	33	10	43	0	
(3 2)	(1 0)	(4 2)	(0)	[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<人間発達科学研究科 発達教育専攻（修士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
/	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） c 委員会の審議事項等 ② 実施状況 a 実施内容 b 実施方法 c 開催状況（教員の参加状況含む） d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況, 方法等	
---	--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
② 自己点検・評価報告書
a 公表（予定）時期
b 公表方法
③ 認証評価を受ける計画

- (注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)
b 公表時期（未公表の場合は予定時期）	(平成23年 7月 1日)

7 その他全般的事項

<人間発達科学研究科 発達環境専攻（修士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
/	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>b 実施方法</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>b 教員や学生への公開状況, 方法等</p>	
--	--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
② 自己点検・評価報告書
a 公表（予定）時期
b 公表方法
③ 認証評価を受ける計画

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)
b 公表時期（未公表の場合は予定時期）	(平成23年 7月 1日)